

経専北海道保育専門学校の人材育成目的・教育目標及び各ポリシー

■人材育成目的

本校は、学生が就職3年後に「学校で身につけた専門的な基礎知識・技術を駆使しながら、社会人基礎力を磨き、職場で重要な戦力（責任感と探求心、及びリーダーとしてのスキルを持っている人）となり活躍している」ことを育成目的とします。

【具体的な就職3年後の姿】

学校で身につけた専門的な基礎知識・技術を応用し、勤務する園の環境、クラスの状態、担当する子ども達の個性に合わせた保育を展開でき、指示待ちではなく主体的に仕事に取り組み、周囲と協力しながら与えられた目標や業務をやり遂げ、組織の中で必要とされ、誰からも信頼される存在である。

■教育目標

本校は、就職3年後の姿を見据え「現場力のある人材＝就職後に伸びる人材」を育成する。その為に、専門職業力（専門職としての基礎力）、社会人基礎力（社会人としての基礎力）、高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）の現場3要素を徹底育成（能力や意欲の違いを把握した上で、学生個人が持っている能力を最大限に引き出し修得目標達成のために責任を持って指導）することで、社会に貢献できる思いを持った人を育成する」ことを教育目標とします。

【教育目標を達成するための具体的な修得目標】

専門職業力→→→→幼児保育・社会福祉の本質や目的を理解し、専門職としての基礎力と、現場が求める技術を実践する能力。

社会人基礎力→→→→社会人として必要なコミュニケーション力、一般常識、主体性、正確性。

高い職業意識と意欲→学んだ知識と技術を現場で統合・実践することを通して、専門的な知識の習得並びに望ましい社会人・保育者像を明確にする。

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士称号に関する方針）

本校の定めるカリキュラムを履修し、教育目標に掲げる「専門職業力（専門職としての基礎力）」「社会人基礎力（社会人としての基礎力）」「高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）」の現場力3要素を修得し、「現場力のある人材＝就職後に伸びる人材」として認められる学生に対し卒業を認定し専門士を授与します。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

本校は、教育目標に掲げる修得目標などを修得させるために、専門知識系科目と専門技術系科目及びその他必要な科目を体系的に編成するとともに、座学、実習等を適切に組み合わせた授業を開講し、下記の方針に基づきカリキュラム編成を行います。

【1】「専門職業力（専門職としての基礎力）」についての方針

専門職業力としての知識と技術は、保育士資格や幼稚園教諭免許取得に必要な法令で定める教科目に加え、保育現場で必要とされる音楽遊び、製作活動、体を動かす遊び等こどもと遊ぶ技術と、その技術を様々な環境で応用できる能力や判断力を養成するため、教育課程編成委員会にて確認しながら、必要に応じ教科目及びシラバスの見直しを行い、最新の知識と技術を習得できるカリキュラムを編成します。また、技術は学ぶだけではなく、こどもを想定しどのように表現できるかを評価することとします。

【2】「社会人基礎力（社会人としての基礎力）」についての方針

社会人基礎力は、社会人に求められるマナーの習得を基本とし、保育・福祉の現場で求められるコミュニケーション力を養うため、実践科目に於いてグループワークや実技発表の機会を多くとり、保育者、指導者としてコミュニケーション力の必要性を自覚させ実践できるカリキュラムを編成します。

【3】「高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）」についての方針

高い職業意識と意欲の育成のために、学内での学びが保育現場でどのように活かされるのかをイメージでき、且つ実践できる環境を整えるため、保育・福祉施設への見学、訪問、保育実践を繰り返し行うカリキュラムを編成します。それにより保育者としての意欲を高め、保育実習または教育実習にて主体的に取り組めるようにします。

■アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

本校では、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき「現場力のある人材＝就職後に伸びる人材」を育成する。その為に、専門職業力（専門職としての基礎力）、社会人基礎力（社会人としての基礎力）、高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）の現場3要素を徹底育成することで、「社会に貢献できる思いを持った人を育成する」ことを教育目標としていることから、本校では下記のような学生を求めます。

- ①望ましい保育者像を自分なりに持ち、自己実現に向けた意欲のある人
- ②相手を思いやり、理解しようとする気持ちを持ち、主体性のある行動をとれる人
- ③基本的な生活習慣及び学習習慣が身についている人

このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。